



展示番号 8 張榮《松鼠図》

観峰館 秋季平常展

なんだが、 がわいい、 中国絵画。

展示パンフレット



展示番号 19 胡錫珪《春夢図》



展示番号 7 戴振年《花鳥図》

会期：2022年9月17日（土）～11月23日（水・祝）
会場：本館5階展示室

【主な展示作品】

展示番号1

銭之屏せんしびよう（生卒年不詳）

《鳥図》

制作年不詳

枝にちよこんと乗った鳥を描いています。

ふつくらとしたおなかの丸みと、つぶらな瞳ひとみが愛らしい作品です。



部分拡大

展示番号4

何香凝かこうぎよう（一八七八〜一九七二）

《梟図》

中华民国元年（一九二二）

曲がりくねった木の枝にとまる梟を描いています。

繊細な筆遣いせんさいふでづかで描き込まれた梟の羽毛うもがみどころです。



部分拡大

展示番号9

曹樹珊そうじゆさん（?〜一八六八）

《松鼠図扇》

清時代末期〜中华民国初期頃

後ろ足をあげて軽快けいかいに動き回るリスを描いた作品です。視線しせんの先には小さな虫が飛んでおり、獲物えものを見した瞬間しゆんかんなのかもしれません。



部分拡大

展示番号 17

焦秉貞（一六八九〜一七二六）

《舟上美人図》

清時代中期

自然木の形状を残した舟の上で
櫂を漕ぐ女性を描いています。人物
の輪郭や表情を精密に描いており、
作者の高い技量がうかがえます。



部分拡大

展示番号 20

郁榘（一八五九〜一九三九？）

《戲童図横披》

清時代末期〜中華民国初期頃

庭で遊ぶ子供たちを描いた作品
です。髪の毛が揺れており、体を大
きく動かして遊んでいる様子が伝
わってきます。



部分拡大

展示番号 23

陳崇光（一八三九〜一八九六）

《山水図横披》

清時代末期〜中華民国初期頃

雄大な山々と、そこに流れる川を
描いた作品です。小舟に乗る人物が
小さく描かれており、振り返って巨
大な山々を眺めているようです。



部分拡大



展示番号 13 胡錫珪《美人図》



展示番号 5 商言志《花鳥図》



展示番号 3 汪彦份《花鳥図団扇》



展示番号 15 王延康《赤壁後遊図横披》



展示番号 18
王素《人物図》

秋季平常展「なんだか、かわいい、中国絵画。」展示パンフレット

編集

公益財団法人日本習字教育財団 観峰館

所在地

〒529-1421 滋賀県東近江市五個荘竜田町 136

TEL 0748-48-4141 FAX 0748-48-5475

<https://kampokan.com/>